

東欧に輝くバレエ大国ウクライナより、若さと気品に満ちたバレエ団が来日!

キーウ・クラシック・バレエ

パリ、ロンドン、ローマを魅了した、
ワガノワメソッド光る確かな舞踊!

残酷すぎる宿命を背負った、
純粹すぎる恋人たち。
運命に引き裂かれても愛は踊り続ける!

愛か、運命か。
情熱と儂さが交錯した、究極の悲劇。

ロミオとジュリエット

— 全 幕 —

2026
12.5 [土]

作曲：S.プロコフィエフ 振付：V.コフトゥン 改訂：T.ポロヴィーク

14:15開場 15:00開演

熊谷文化創造館さくらめいと「太陽のホール」

全席指定 (税込)	S席 (1階)	¥5,000
※4歳から入場可	A席 (2階)	¥4,000
※U25:入場口で本人確認書類を提示	U25 (25歳以下対象)	¥1,500

託児サービス ことぶきキッズルーム (有料予約制)
TEL 048-531-0344 (月~金 10:00~16:00)

WEB販売



9/3 [木] 10時~

チケット発売



電話予約

9/3 [木] 10時~



窓口販売

9/11 [金] 10時~

※残席がある場合のみ販売

熊谷市文化振興財団

チケットWeb (会員登録無料)



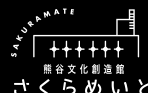
さくらめいとチケットセンター ☎048-532-9090
(10:00~17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日)

熊谷文化創造館さくらめいとチケットカウンター
(火曜休 ※祝日の場合は翌日)

※演奏は特別録音音源を使用いたします。 ※車いす席をご希望のお客様はさくらめいとチケットセンターへご予約ください。 ※やむを得ない事情により一部変更する場合があります。 ※駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせ、または公共交通機関でご来場ください。 ※公演前後にJR籠原駅と会場を結ぶ臨時無料バスを運行します。

主催・問合せ | (公財)熊谷市文化振興財団 TEL: 048-532-0002(火曜休) X Instagram さくらめいと

後援 | 熊谷市・熊谷市教育委員会



日本全国120公演以上にわたる公演ツアーを敢行した2017年から毎年、その親しみやすいパフォーマンスで好評をいただいているキーウ・クラシック・バレエ。パリ、ロンドン、ローマをはじめ、世界各国を魅了してきたウクライナ発のクラシック・バレエが、今年も感動を届けにやってきます!

日本初登場の注目すべき演目である「ロミオとジュリエット」。プロコフィエフの詩的で情熱的な音楽とともに、喜び、葛藤、そして悲劇へと突き進む若き恋人たちの姿を、バレエならではの繊細かつドラマティックな表現で描きます。敵対する2つの名家に生まれた、ロミオとジュリエット。言葉を交わす前から惹かれあった二人の想いは、やがて抗えない運命の渦へと巻きこまれていきます。静寂の中で紡がれる愛の踊り、激しくぶつかり合う群舞、そして胸を締めつけるクライマックス…情熱と儚さが交錯し、感情の全てを身体で語る、究極の悲劇をご堪能ください。

ロミオとジュリエット 全幕

【あらすじ】

舞台はイタリアの街ヴェローナ。

長年にわたり対立を続ける名家、モンタギュー家とキャピュレット家の争いは、街全体を巻き込むほど激しさを増していました。

ある日、キャピュレット家で開かれていた仮面舞踏会に、モンタギュー家の若者ロミオが忍び込みます。そこで出会ったのが、キャピュレット家の娘ジュリエット。そして運命に抗えず一目で強く惹かれあってしまう2人。静かなバルコニーで、ジュリエットが切ない心の内をロミオに訴えかけます。翌日、ロレンス神父のもとで密かに愛を誓い合った2人。しかし街の争いは絶えることなく、親友マキューシオを失ったロミオは、怒りのあまりジュリエットのいとこであるティボルトを討ってしまいます。その罪により、ロミオはヴェローナ大公の怒りを買って追放されてしまうのでした。

一方、ジュリエットにはパリス伯爵との結婚が命じられます。絶望した彼女はロレンス神父の助言を受け、仮死状態になる薬を飲む決断をします。しかし、その計画はロミオに正しく伝わりませんでした。

ジュリエットの死を信じたロミオは、墓所で命を絶ってしまいます。仮死状態から目を覚ましたジュリエットは、ロミオの亡骸を前にして深い悲しみに包まれ、自らも後を追ってしまうのでした…

純粋な若き2人の悲劇的な結末はロレンス神父から両家に伝わり、後悔に苛まれた人々の争いはようやく終わりを告げます。ロミオとジュリエットの愛が、運命を変え、憎しみを溶かしたのでした。

キーウ・クラシック・バレエ

Kyiv Classic Ballet

1982年設立のキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場を母体とするバレエ団。元は劇場の海外公演時のバレエ団として組織されていたが、評判を呼び団体として独立。劇場の総裁・副総裁を務めたオクサーナ・ソロヴィオワが団長として率い、ウクライナ共和国人民芸術家であり、ウクライナ国立歌劇場バレエにおいてプリンシパルとして長年活躍したデチャナ・ヴォロヴィークが芸術監督を務めている。劇場の理念に則り、上演作品はどれも幅広い年齢層の観客が楽しめる構成を基本とし、特にバレエを初めて経験する子どもたちにも楽しめるよう工夫を凝らした公演を提供している。

また国内外の様々な劇場からゲスト・ダンサーを迎え、所属団体の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。



プリンシパル

長澤美絵 Mie Nagasawa



ワガノフ・バレエ・アカデミー卒業。2005年にドネツク国立アカデミック・オペラ・バレエ劇場に入団し、2010年にキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場に移籍。同劇場とキーウ・クラシック・バレエを率いるプリンシパルとして長年活躍している。

アンナ・レズニチェンコ Anna Reznichenko



キーウ国立振付学校卒業。2021年にキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場に入団し、キーウ・クラシック・バレエの海外ツアー公演に参加している。モルドバ国立キシニョフ・オペラ・バレエ劇場にもゲスト・ソリストとして在籍中。

※出演者は都合により変更となる場合がございます

ご注意とお願い 予め下記の事項をご了承くださいますようお願い致します

- ※3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。※演奏は特別録音音源を使用いたします。
- ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。
- ※演出の都合上、自席でのご鑑賞ができない場合がございます。
- ※上演中の写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※本チラシ記載の出演者はやむを得ない事情により変更となる場合がございます。
- ※ご購入後のチケットのキャンセルや変更はできません。
- ※営利目的の転売行為は法令により禁止されております。

Access

電車

JR高崎線 籠原駅(南口)より1km 徒歩15分

車

【無料駐車場500台】

- 国道17号「自衛隊入口」交差点より2km
- 国道140号バイパス「武体西」交差点より2km

臨時無料バス

籠原駅(南口) ⇄ さくらめいと

【行き】①14:00

②14:15

③14:30

④14:45

【帰り】終演後随時